

平成27年12月期第2四半期決算参考資料

2015年8月7日

グリーンランドリゾート株式会社

(証券コード: 9656)

<http://www.greenland.co.jp/>

(ご注意)

本資料で記述されている業績予想や今後の計画等は、現時点で入手可能な情報による判断に基づいております。今後、将来の事業を取り巻く環境が大きく変動するリスクや不確実性が存在します。

従いまして、業績予想や今後の計画等の実現を保証するものではありません。

目次

1. 平成27年12月期第2四半期連結決算	3
2. 平成27年12月期連結業績予想	6
3. 業績推移	7
4. 平成27年12月期第2四半期末配当の件	8
5. 下期の具体的取組	9

1. 平成27年12月期第2四半期連結決算(累計)

① 連結決算概要

(単位:百万円)

	平成27年	平成26年	増減	増減率(%)
売上高	3,577	3,660	△83	△2.3%
営業利益	51	61	△10	△16.7%
経常利益	38	34	4	12.6%
四半期純利益	14	19	△5	△26.7%

(ご参考)

当第2四半期連結累計期間における売上高は、ゴルフ事業及びホテル事業は円安傾向による海外客の増加要因もあり好調に推移したものの、土木・建設資材事業における前期での一部受注工事の終了及び主力事業である九州の遊園地が4月の春休みやゴールデンウィークの悪天により低調に推移したため、前年を下回る結果となりました。

損益面でも、前年同期と比べて、売上高の減収により営業利益、四半期純利益で減益となりました。

② セグメント別売上高・営業利益

第2四半期連結累計期間	売上高			営業利益		
	平成27年	平成26年	増減	平成27年	平成26年	増減
遊園地事業	1,865	1,901	△36	142	177	△34
ゴルフ事業	520	496	24	27	6	20
ホテル事業	1,019	992	27	△17	△59	41
不動産事業	76	80	△3	44	48	△4
土木・建設資材事業	95	190	△94	4	34	△29
消去又は全社	—	—	—	△150	△145	△4
合計	3,577	3,660	△83	51	61	△10

(ご参考)

【遊園地事業】

売上高:九州の遊園地は、「恐竜コースターGAO」のリニューアルやイルミネーションの拡充等を行いました。4月の春休み期間やゴールデンウィーク中の重要日に雨天となり繁忙期の利用者が減少しました。

北海道の遊園地では、繁忙日が好天に恵まれ、またイベント効果や大観覧車のリニューアル効果も加わり堅調に推移しました。

この結果、売上高は36百万円の減収(△1.9%)となりました。

営業損益:売上高減収に伴い、34百万円の減益となりました。

【ゴルフ事業】

売上高:円安傾向により韓国からの来場者及び会員権販売が順調に増加したこと、施設の整備による顧客満足度の向上に努めたことにより、売上高は24百万円増収(+4.9%)となりました。

営業損益:売上高増収に伴い、20百万円の増益となりました。

次ページへ続く

② セグメント別売上高・営業利益（前ページより続き）

【ホテル事業】

売上高:九州のホテルで国内に加え海外からの利用客が増加し宿泊料飲が好調に推移したこと、北海道のホテルでは宴会の取り込みが順調であったこと等により、27百万円の増収(+2.7%)となりました。

営業損益:宿泊客の増加で損益状況が改善し、41百万円の損失減となりました。

【不動産事業】

土地賃貸収入の減少により、売上高は3百万円減収(△4.6%)となり、営業損益では4百万円の減益となりました。

【土木・建設資材事業】

売上高:前期で一部受注工事が終了したことにより94百万円の減収(△49.6%)となりました。

営業損益:29百万円の減益となりました。

2. 平成27年12月期通期連結業績予想

(単位:百万円)

	平成27年予想	平成26年実績	増減	増減率
売上高	7,800	7,518	281	3.7%
営業利益	310	242	67	27.6%
経常利益	280	268	11	4.2%
当期純利益	180	171	8	5.0%

上記業績予想の数値は、現時点において得られた情報に基づき算出したものであり、今後の経済情勢、事業運営における様々な状況変化によって、実際の業績は上記予想の数値と異なる場合があります。

3. 業績推移



① 通期

(単位:百万円)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年 予想
売上高	7,329	7,635	7,873	7,518	7,800
営業利益	170	269	360	242	310
経常利益	92	205	309	268	280
当期純利益	57	127	191	171	180

② 当第2四半期 (累計)

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
売上高	3,436	3,647	3,889	3,660	3,577
営業利益	△63	43	129	61	51
経常利益	△110	10	108	34	38
四半期 純利益	△102	9	84	19	14

4. 平成27年第2四半期末配当の件

当社は平成27年第2四半期末の配当金につきまして、平成27年8月7日開催の取締役会にて、1株につき、3円とすることを決議しました。

なお、直近5事業年度の1株当たりの配当金の推移は下記のとおりです。

(参考)直近5事業年度の1株当たりの配当金の推移

	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年
第2四半期末	2円00銭 普通配当2円00銭	2円00銭 普通配当2円00銭	4円00銭 普通配当2円00銭 特別配当2円00銭	3円00銭 普通配当3円00銭	3円00銭 普通配当3円00銭
期 末	4円00銭 普通配当4円00銭	4円00銭 普通配当4円00銭	6円00銭 普通配当5円00銭 特別配当1円00銭	5円00銭 普通配当5円00銭	5円00銭 普通配当5円00銭 (※)
年 間	6円00銭 普通配当6円00銭	6円00銭 普通配当6円00銭	10円00銭 普通配当7円00銭 特別配当3円00銭	8円00銭 普通配当8円00銭	8円00銭 普通配当8円00銭 (※)

※平成27年期末配当及び年間配当は予想額となります。

5. 下期の具体的取組

【遊園地事業】

①グリーンランド(九州)

◆園内イルミネーションの拡充

8月の夜間営業(8月1日～8月31日)では昨冬の初開催よりご好評いただいておりますイルミネーションイベント「光のファンタジー」に、新たなエリア「光のシャングリラ」をはじめとするイルミネーションの充実により、幻想的な夜の遊園地を演出。

◆花火特別観覧席の設置

昨年の花火大会で好評でした有料の花火特別観覧席を、さらに2カ所増設し、ホテルヴェルデ・ブランカの宿泊者限定で新たに販売する等、顧客満足度向上に努める。

◆夏イベント(7月18日～9月6日)

- ・「ハイキュー!!九州遠征合宿 in 熊本グリーンランド」(7月18日～9月6日)
- ・「仮面ライダードライブ トップギア・バトル」(7月19・20・26日、8月の土日・お盆(13日・14日))
- ・「ハイキュー!!スペシャルトークショー(アニメ声優トークショー)」(8月2日)
- ・「仮面ライダードライブ 出演俳優トークショー」(8月15日)
- ・花火イベント「花火シリーズ2015夏」
 - 第1弾 さのよいファイヤーカーニバル2015(7月19日)
30分間で8,000発の打上花火や音楽に合わせて花火が打上がるミュージック花火など趣向を凝らした打上や総数79チームによる「さのよい踊りコンテスト」を開催
 - 第2弾 サマーナイト打上花火ショー2015(8月13日～8月15日)
お盆期間は3日連続で打上花火
 - 第3弾 タマホームスペシャル2015第12回『花火物語』(9月5日)
レーザー光線と花火のコラボやナイアガラ、空中大火輪などの様々な演出
- ・「ウォーターパーク(大型プール)」営業(7月25日～8月31日)
昨年新設したバルーンでできた新冒険エリア「わんぱくバルーン」エリアを拡充し、新アトラクション「アクアロール」を導入

【遊園地事業】

◆アトラクション・リニューアル(9月中旬)

昨年導入した、からくり扉などの仕掛けが満載の巨大立体迷路「KARAKURI城」をリニューアル

◆秋イベント(9月19日～11月23日)

・「出現！妖怪ウォッチランド～不思議な冒険にでかけよう～」開催(9月19日～11月23日)

★シルバーウィーク特別イベント(9月19日～9月23日)

・「仮面ライダードライブ トップギア・バトル」(9月19日～9月23日)

・「平成ライダー大集合イベント」(9月20日・21日)

・「GO！プリンセスプリキュアショー」(9月22日・23日)

・「SW(シルバーウィーク)打上花火ショー」(9月19日～9月22日)

・「光のファンタジー」(9月19日～9月22日)

◆冬イベント

・カウントダウン(12月31日)他

②北海道グリーンランド遊園地

・いわみざわ彩花まつり花火大会(7月12日)

・新規アトラクション「カイトフライヤー」(7月4日)、「巨大立体迷路」(7月17日)を導入。

・いわみざわ公園花火大会(8月23日)

・スキマスイッチなど数々のアーティストによる野外コンサート「JOIN ALIVE 2015」の開催(7月18日・19日)

・「出現！妖怪ウォッチランド～キミも妖怪と友だちになろう！～」開催(7月25日～8月16日)

・「ときめきサマーナイト」 ナイター営業(7月25日～8月16日)

・「ジバニャン・コマさんバラエティショー」(7月25日・26日、8月1日・2日)

・お盆や秋の大型連休等の繁忙日に、さまざまなキャラクターショーを開催

【ゴルフ事業】

- 当社ならではの特色あるイベントを開催していく中で、顧客との交流を深め、利用者増加に繋げていく
- 海外向けの営業ツールの作成や、「プラスワンデイプラン」・「健康診断宿泊プラン」といった宿泊プランの積極的な販売により海外ゴルファー客の更なる獲得を目指す
- キャディ付プレーの積極的販売の継続
- 浴室の改修、乗用カートのリニューアルをはじめとした施設・設備面のグレードアップ
- 会員権所有者への各種特典やイベントの充実化を図り、付加価値の高い会員権として、新たな会員獲得及び既存会員の継続につなげ、安定した利用者確保を図る
- 韓国・中国の6ゴルフ場及び北海道岩見沢市のエムズゴルフクラブとの相互施設利用において、メンバー交流を深め、強固な信頼関係を築いていくことにより、更なる利用促進につなげていく

【ホテル事業】

ホテルブランカ・ヴェルデ

■グリーンランドリゾート全体の宿泊拠点としての役割・機能強化

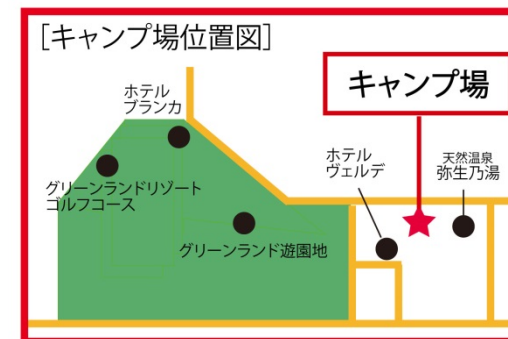
様々な商品造成・サービス展開によるオフィシャルホテルとしてのブランドイメージの向上

【ホテルブランカ】

- ・年間を通じたイベント(春から夏のバーベキュー、秋から冬の鍋イベント)を実施するとともに、内容と料金の見直しによる売上高の拡大に努める
- ・ベビールームを新設する等、施設の充実化を図り、顧客満足度向上に努める

【ホテルヴェルデ】

- ・海外からの宿泊者向けの予約システムを導入し、海外からのさらなる集客に努める
- ・館内外のイルミネーションを拡充し、魅力アップにより、レストラン・婚礼部門の集客を強化
- ・宿泊者限定で、グリーンランド花火大会 園内特別観覧席付プランを販売するなど特徴ある商品づくりに努める
- ・期間限定で、遊園地と温泉施設に囲まれたホテル敷地内にキャンプ場をオープン。お客様が手ぶらでアウトドアを楽しめる宿泊プランなど、特色あるサービスの提供に努める



【ホテル事業】

ホテルサンプラザ・北村温泉ホテル

- 遊園地・ホテル・公園をあわせたリゾート全体の魅力をアピールし、セットプランなどの販売で集客に努める

【サンプラザ】

- ・インターネット予約のさらなる強化及び団体獲得に注力
- ・バラ園でのウエディングなどの独自の魅力を発信
- ・企業・団体行事の獲得に注力

【北村温泉】

- ・宿泊・宴会・レストラン・温泉にパークゴルフを組み合わせたセットプランの販売を強化

九州及び北海道のリゾートエリアや施設利用提携先の情報を発信し、相互のエリアからの交流を通じた集客に努める

【不動産事業】

- ・新規テナントの誘致に向けた活動を強化
- ・各事業用地の周辺部を含めた景観改善の整備を取り進める

- ・グリーンランドリゾートエリアの変遷
 - 昭和41年 7月 三井グリーンランド遊園地営業開始
 - 昭和41年 9月 三井グリーンランドゴルフ場営業開始
 - 昭和43年 9月 三井グリーンランドホテル営業開始
 - 平成 6年10月 ホテルヴェルデ営業開始
 - 平成 7年 6月 モナコパレスグリーンランド店オープン
 - 平成 9年 7月 KKT住宅展示場オープン
 - 平成10年 3月 天然グリーンランド温泉「弥生乃湯」オープン
 - 平成15年11月 ヌルボンガーデン荒尾オープン
 - 平成17年 4月 パスカワールドグリーンランド店オープン
 - 平成18年11月 グリーンスマイル1番館オープン
 - 平成20年 4月 グリーンスマイル2番館オープン
 - 平成23年 9月 ナフコ荒尾東店オープン
 - 平成25年 4月 大規模太陽光発電施設(メガソーラー)供用開始

【土木・建設資材事業】

- ・既存事業による収益確保
- ・土木建設工事の積極的な受注・コールサンドやポゾテックなどの建設資材の販売強化による収益体制の底上げ